

新宿で、立ちあがる、走りだす、はばたく。

しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



SPECIAL 第2回創業スクール「プラクティス・フィールズ」を開催しました

高田馬場創業支援センターでは3月11日（土）から3月26日（日）にかけて、全4回の創業スクール「プラクティス・フィールズ」を開催しました。「プラクティス・フィールズ」は産業競争力強化法に基づき、新宿区が策定した新宿区創業支援事業計画に規定される特定創業支援事業です。全四回を受講することで、法人設立時に必要となる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。当センターが実施する創業スクールは、「体験型セミナー」と「トークセッション」の二部構成で行うカリキュラムです。

いずれの回も第一部では、義之税理士・社会保険労務士事務所の義之氏と当センター施設長の田中による事業計画書作成体験型セミナーを行い、創業に必要な基礎知識（経営、販路開拓、財務、人材育成）と活用できる補助金・融資などを情報提供し、事業計画書作成ワークショップを行いました。

第二部では、新規性の高い事業や事業領域の拡大に取り組む起業家の方をお招きし、どのように事業を拡大し、組織づくりを行ってきたかなどを対話形式のトークセッションでお話いただきました。今回の「プラクティス・フィールズ」では、若者が多い新宿の特徴を踏まえ、20～30代の若手起業家、かつ全員が早稲田大学のOBという方々をゲストにお招きしました。

それぞれのゲストの方のお話は、今まで知らなかったことや、考え方の違いに気づかされる新鮮で驚きを感じさせるものでした。実際に起業して軌道に乗せている方の考え方は明快で論理的、ある意味でとても常識的、かつ正しいものだと思感させられました。また今のビジネスモデルが一朝一夕で出来上がったものではないこと、数々のトラブルなどもありながら、それを乗り越えてきたことなど、参加者に参考となる話題が多くありました。トークセッションの内容は、創業支援センターのホームページにて掲載予定です。

最終日は世界800都市以上にて32万人以上が経験した起業家体験イベントであるStartup Weekendの日本国内の活動を担うNPO法人Startup Weekendの理事長である李東烈氏をお招きし、参加者が作成した事業計画書を題材に事業を進めるうえで重要な事項についてのレクチャーを行いました。参加者からは、新しい視点で自分の事業モデルを見つめなおしすることができた、実際に事業を進めながら修正していくことの大切さがわかったなど好評でした。

平成29年度も高田馬場創業支援センターでは、創業スクールを開催する予定です（9月と2月を予定）。これから創業を目指す方、創業されて間もない方にお役に立てるような企画としてまいりますので、ぜひご利用ください。



YassLab 代表 安川 要平氏



株式会社メイツ
代表取締役社長 遠藤 尚範氏



スターフィールド株式会社
代表取締役社長 星野 翔太氏



NPO法人Startup Weekend
理事長 李 東烈氏

NEWS 名刺アプリ Eight の専用スキャナを設置しています



高田馬場創業支援センターでは名刺アプリEightの専用高速スキャナを無料でご利用いただけます。Eightはスマホで名刺を撮るだけでデータを正確に手入力してビジネスネットワークを構築できる「無料」のサービスです。登録された名刺はリストで確認可能。「ラベル」を利用して、グルーピングもできます。ご利用時間は年末年始（12月29日～1月3日）を除く、8:30～22:00です。ご利用の際は受付にお申し出ください。皆様のお仕事にご活用いただけますと幸いです。 <https://8card.net/>

セミナーの詳細、お申込みはホームページをご覧ください。<https://incu.shinjuku-center.jp/category/seminar>

NEWS 創業セミナー「創業融資のポイントとコツ」を開催しました

3月29日(水)に日本政策金融公庫 新宿支店との共催で創業セミナー「スモールビジネス向け金融のプロに聞く・創業融資のポイントとコツ」を開催しました。講師には日本政策金融公庫 新宿支店の支店長 三浦利夫氏をお招きしました。

冒頭に日本政策金融公庫がどのような金融機関なのか、政策金融機関としての特徴や取り組みをご紹介いただき、特に創業支援に力を入れていることを伺いました。その後、創業者に対して融資を行ってきた多くの実績から、事業を継続している方がどのような創業準備をしているのか、融資の可否を判断する際に重視しているポイントなど、わかりやすい事例を交えながらご紹介いただきました。

創業することよりも事業を継続するほうがずっと大変であること。事業を継続できるかどうかは、創業者本人次第であるということ。創業時の経営資源は何よりも創業者本人であること。多くの事例をもとにお話しいただくことで、参加者の満足度の高いセミナーとなりました。

そのほかにも融資制度や金利、融資実行までのスケジュール、創業間もない時期の資金繰りや無理のない資金計画の立て方についても情報提供していただき、セミナーの最後に受けた参加者からの質問にも丁寧に回答していただきました。

高田馬場創業支援センターは、今後も日本政策金融公庫 新宿支店と連携し、新宿区内の創業支援の活性化に取り組みます。



日本政策金融公庫 新宿支店長 三浦利夫氏



セミナーの様様

INFORMATION 創業に関する疑問などを解消しませんか

創業相談デスク開催中

高田馬場創業支援センターでは、起業・創業に関する無料の創業相談デスクを定期的に開催しています。開催日・お申込みはホームページからお願いします。
<https://incu.shinjuku-center.jp/>

Profile



高田馬場創業支援センター施設長
田中 健一朗

1980年生まれ。京都市出身。人間工学専攻の大学を卒業後、美術大学勤務中に中小企業診断士を取得。基礎自治体職員として商店街イベントの立ち上げに従事。その後上京し、中小企業診断士事務所にて研修講師や官公庁の調査業務を行いつつ、たいやき店舗を立ち上げる。2011年より高田馬場創業支援センターに所属、2015年より施設長。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアオフィス(10席)
 - ・個室オフィス(2室)
 - ・会議室兼商談室(18席)
 - ・交流スペース
 - ・相談室・資料スペース等
- ※同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になります。

利用(入居)のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間:募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員:32名

■利用期間:6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日:年中無休 ※年末年始(12/29~1/3)を除く

■利用時間:8:30~24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいています。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください。お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人:田中健一朗 編集者:金子和子

発行No:第2016-033号 発行日:2017年4月30日(隔月発行)

指定管理者:有限会社そーほっと